

荷主企業の皆さまへ

トラックが
これからも皆様の
パートナーで
あり続けるために、
‘応援’よろしく
お願いします！

トラックは、国内貨物輸送の
91.8%を担っています。
身近な宅配・引越貨物の輸送も、
産業・経済活動に関連する
貨物の輸送も、
トラック運送事業が支えています。
そのトラック業界は今

●長時間労働と低賃金による
ドライバー不足

●高騰する燃料価格等…により、
トラック事業のコスト負担は限界にきています。



■ 標準的な運賃の告示内容

I. 距離制運賃表 北陸信越運輸局

(単位:円)

車種別 キロ程	小型車 (2tクラス)	中型車 (4tクラス)	大型車 (10tクラス)	トレーラー (20tクラス)
10km	12,530	14,560	18,680	23,360
20km	14,070	16,370	21,150	26,580
30km	15,600	18,190	23,620	29,800
40km	17,140	20,000	26,090	33,020
50km	18,680	21,810	28,560	36,240
60km	20,220	23,630	31,030	39,460
70km	21,760	25,440	33,500	42,690
80km	23,300	27,250	35,970	45,910
90km	24,840	29,060	38,440	49,130
100km	26,380	30,880	40,910	52,350
110km	27,910	32,660	43,300	55,460
120km	29,450	34,450	45,690	58,570
130km	30,980	36,230	48,080	61,680
140km	32,520	38,020	50,470	64,790
150km	34,050	39,800	52,870	67,900
160km	35,590	41,590	55,260	71,010
170km	37,120	43,370	57,650	74,120
180km	38,660	45,160	60,040	77,220
190km	40,190	46,940	62,430	80,330
200km	41,730	48,730	64,820	83,440
200kmを超えて 500kmまで 20kmを増すごと に加算する金額	3,060	3,540	4,710	6,120
500kmを超えて 50kmを増すごとに 加算する金額	7,640	8,850	11,770	15,290



トラック輸送の「標準的な運賃」にご理解・ご協力をお願いいたします

■ 標準的な運賃の告示内容

II. 時間制運賃表 北陸信越運輸局

(単位:円)

種別	車種別				
	小型車 (2tクラス)	中型車 (4tクラス)	大型車 (10tクラス)	トレーラー (20tクラス)	
基礎額	8時間制 基礎走行キロ：小型車は100km 小型車以外のもの130km	31,280	37,440	48,690	61,470
	4時間制 基礎走行キロ：小型車は50km 小型車以外のもの60km	18,770	22,470	29,210	36,880
加算額	基礎走行キロを超える場合は、 10kmを増すごとに	280	340	510	710
	基礎作業時間を超える場合は、 1時間を増すごとに <small>〔4時間制の場合であって、午前から午後にわたる場合は、正午から起算した時間により加算額を計算する。〕</small>	2,880	3,020	3,230	3,820

III. 運賃割増率

- 特殊車両割増 冷蔵車・冷凍車……………2割
- 休日割増 日曜祝祭日に運送した距離に限る……………2割
- 深夜・早朝割増 午後10時から午前5時までに運送した距離……………2割

IV. 待機時間料

時間	小型車 (2tクラス)	中型車 (4tクラス)	大型車 (10tクラス)	トレーラー (20tクラス)
30分を超える場合において 30分までごとに発生する金額	1,670 円	1,750 円	1,870 円	2,220 円

V. 積込料、取卸料、 附帯業務料

積込み、取卸しその他附帯業務を行った場合には、運賃とは別に料金として收受

VI. 実費

有料道路利用料、フェリー利用料その他の費用が発生した場合には、運賃とは別に実費として收受

VII. 燃料サーチャージ

別に定めるところにより收受

VIII. その他

この告示に定めるもののほか、この告示の施行に関し必要な事項は、別に定める。